タイトル

・これからJ班の発表を始めます。

発表の流れ

・よむだけ～～～

課題概要

・みんなしってるのでさらっと

フィルタ関連

・各フィルタの説明(スライドに書いてあるまんまを読む)

・実行結果比較(れなちゃん、簡略化画像)

・グラフ比較

の流れでやります

平均値

れなちゃん

・実行結果をみるとぼやけてるように見える

簡単画像

・れなちゃんだとわかりにくいので簡単な画像を用いて比較

・端っこが黒いのはまず全体を0で初期化して処理してないから

・ぼやけて見えるのは画素値の変化の傾きががゆるやかになったから

グラフ

・左元画像、右処理後、ソースは画素値ぶっこぬき

・傾きが緩やかになっていることがわかる。

・端っこが下がるのは未処理部分の0のせい

Prewitt

れなちゃん

・顔の輪郭などの明暗の変化、つまり画素値の変化が大きい箇所が

白くなっている。

簡単画像

・変わり目の部分が白になっていることがわかる。

グラフ

・画像の通り、変化のない場所では0、変化のある部分では255に

立ち上がっている。

ラプラシアン

れなちゃん

・境目のエッジを強調しているのがわかる。

簡単画像

・灰色から変化する部分(エッジ)で白くなった後黒くなり、

また灰色に戻っている。

グラフ

・簡単画像の通り、変化部分で255に立ち上がった後、0に下がり、

また約125のあたりに戻っているのがわかる。

・立ち上がったあと下がる際、0になる点は明暗の変わり目の位置

である。(ゼロ交差)

鮮鋭化

れなちゃん

・実行結果を見ると全体的にはっきりしてるのがわかる

簡単画像

・中央の周りが黒くなり、さらに中央が白くなることで

強調されている。

グラフ

・立ち上がり直前が下がり、足りあがっていた所はさらに画素値

が高くなっているのがわかる。

ラプラシアンと先鋭化比較

・左ラプラシアン、右先鋭化。

・逆向きのグラフ描画が見て取れる。

・それより、鮮鋭化は元画像からラプラシアンを減算したもの

だとわかる。